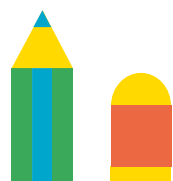
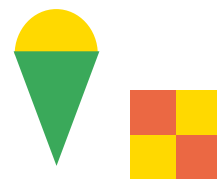
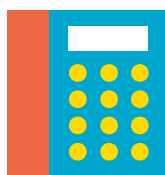
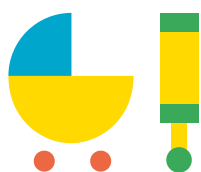
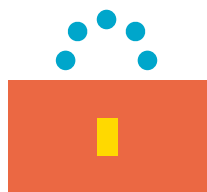


ま ち の ね

「まちのね」って？

地域を支える人たちの声や足音、
まちづくりの音をお届けする
活動レポートとして、
「こうべソーシャルマガジン
まちのね」は生まれました。

ま ち の
こ が
き け
る ね



も
く
じ

P.1~3 こうべまちづくり会館リニューアルオープン
P.4 協働と参画のプラットフォームでつなげる・つながる
P.5-6 2019年度神戸ソーシャルビジネス推進助成 採択団体



こうべまちづくり会館リニューアルオープン!

こうべまちづくり会館は、1993年に住民主体のまちづくり活動を支援する拠点としてオープンしました。阪神・淡路大震災の直後には避難所に、その後は復興まちづくりの拠点となりました。オープンから25年、今後の在り方を検討し、リニューアルした会館を取材します!

こうべまちづくり会館の「これから」

神戸まちづくり研究所 × 神戸市まち再生推進課

まちづくり拠点施設である4・5Fを運営する神戸まちづくり研究所の山岸さんと古川さん、そして会館を所管している神戸市まち再生推進課の担当者に、会館の「これから」を伺いました。



Renewal open!

左から:
大柿 健一郎
 (神戸市まち再生推進課担当係長)
古川 建太さん
 (神戸まちづくり研究所)
山岸 千夏さん
 (神戸まちづくり研究所)
露口 伸二
 (神戸市まち再生推進課長)

今回のリニューアルの意図を教えてください

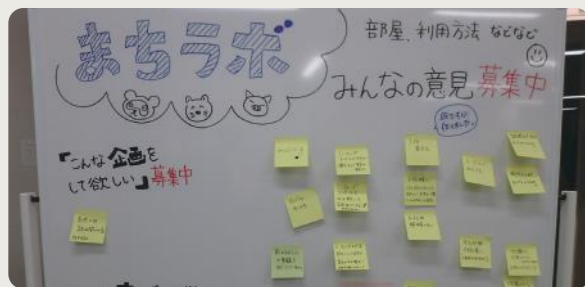
露口 まちづくりの知識を伝えてきた会館ですが、これからは知識を実践につなげる場にしたいと思っています。新たなまちづくりの課題を解決していくには、多世代の関わりが必要だと考え、新たに4Fと5Fをまちづくり拠点として開設しました。

山岸 最近はテーマ型の活動をする方も増えてきました。そういった特定のフィールドを持たない方にも拠点として使ってもらえると嬉しいです。

ワークスペースとラボを設けた狙いがありますか

大柿 5Fは作業に打ち込める場所になっていますが、4Fは活動と人材のマッチングや交流が生まれる場にしたいと考えています。考えが行き詰まったとき、4Fに行くとかくさんの出会いがあり、新たなつながりが広がることに期待しています。

山岸 4Fも単なる作業スペースにならないよう、コワーキングではなく、ラボと名付けました。皆さんが持ち寄ったもので交流や活動が生まれるような仕掛けも考えていく予定です。利用者の声を積極的に運営に活かしていきます。



古川 好きなことを話せる場を必要としている人は多いと思います。オープンな場所と打ち込める場所を使い分けていきたいですね。

露口 気軽に来られる場所ですね。関わるきっかけを増やしていくことで、まちづくりの敷居が低くなればと思います。

大柿 充実したライブラリーを通しての交流にも期待しています。

古川 これだけ多くの本があれば会話も広がりますね。



これからの展望をお聞かせください

大柿 今回は一部リニューアルしましたが、この会館は震災復興や都市計画に携わり、神戸の歴史が見える場なので、その面はしっかりと守っていきたいです。

山岸 当法人の理事長から、震災当時に復興まちづくり拠点としてこの会館の存在がとても大きかったと聞きました。そういった経験や実感など、積み上げてきたものを活用していきたいです。

露口 『まちなね』では、さまざまな地区の活動を紹介していますよね。まちづくり協議会の交流会を開いて、皆さんの横のつながりをつくることも、拠点としての役割かもしれません。

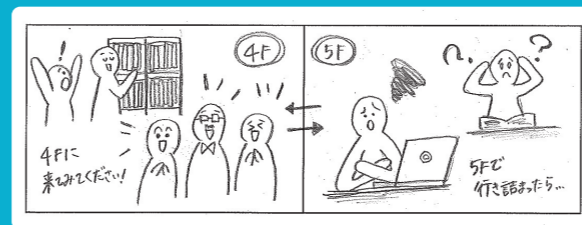
古川 私は神戸移住後にゲストハウスや市場の活動に関わった際、「よその人の意見を聞きたいんだ」と言われ、この場にいいんだなと感じたことがあります。地縁にかかわらず、会館に興味を持った方は誰でも足を運んでほしいです。



NEW! 5F ワークスペース (まちづくり拠点施設)

利用時間 24時間(年末年始12/28~1/4を除く) お問い合わせ 078-595-6732

まちづくり拠点施設として、「ワークスペース」ができました。人材育成や連携、交流の取り組みの一環として、1~4名で利用できるブースを8つ用意しています。共用スペースにはポストロッカーや冷蔵庫、オープンレンジなどの設備も備えています。まちづくりコンサルタントが事務所に利用したり、フィールドワークの拠点にしたり、大学のサテライト研究室にしたり、地域活動の拠点にしたりとさまざまな使い方をさせていただきます。



ブース数	定員	最大登録人数	面積	備え付け家具	使用料金(月額)
4	2人	4人	7.06~7.24㎡	机1 事務チェア2 収納ワゴン2	28,000~28,400円
4	1人	1人	3.98~6.05㎡	机1 事務チェア2 収納ワゴン1	11,600~16,000円



NEW! 4F まちづくりラボ (まちづくり拠点施設)

利用時間 開館日の9:30~18:00 お問い合わせ 078-361-1550

まちづくり拠点施設として、「まちづくりラボ」ができました。ライブラリーと、自由に使えるスペースがあり、まちづくりに関わる人々が気軽に集える場となっています。例えば、仕事、勉強のスペースとして使ったり、セミナーに使ったりと、さまざまな用途で使っていただけます。奥には、仕切られた空間の無料会議スペース(予約制)もありますので、気軽にお越しください。



まちづくりの情報集まっています!

3年前に中国から日本にやってきて、今は大学院でまちづくりの研究をしています。大学の先生に会館の話を受けてもらい、オープニングイベントに参加したところ、さまざまな人の話が聞けるおもしろい施設だと感じました。今は、ここのお手伝いをさせてもらっています。中国では、神戸のような住民主体のまちづくりを見ないので、会館で神戸のまちづくりの仕組みを学んでいきたいです。学生の皆さんもぜひご活用ください。

神戸芸術工科大学大学院 秦 嘉川さん



NEW! 1F 神戸元町みなと古書店

利用時間 開館日の10:00~17:30 お問い合わせ 090-2041-5410

神戸元町商店街に面した1Fには、新たに「神戸元町みなと古書店」がオープンし、本を介して新たな交流や賑わいが生まれています。4Fまちづくりラボ内のライブラリーと連携した取り組みも今後期待されます。神戸にまつわる本をはじめ、文庫から専門書まで幅広く取りそろえています。お散歩がてらにお立ち寄りください。

待ち合わせ場所にもどうぞ!

オープンして間もないですが、ここを知らない人が、通りすがりに「何やってるのかな?」と立ち寄ってくれています。本も定期的に入れ替えているので、何回来ても楽しんでもらえると思います。これからもっと多くの人に知ってもらい、「本も見ながら待ってるわ」と、ここを待ち合わせ場所にしてくれたら嬉しいですね。皆さんに長く愛される古書店になれるよう、これからも頑張っていきます。

神戸元町みなと古書店 代表 西川 和秀さん



貸室も
ご利用
ください!

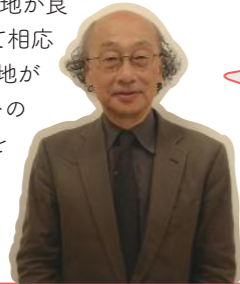
4フロアの貸室については、リニューアル前と同様に
ご利用いただけます。利用用途によっては、減
免制度を使うこともできますので、ご活用ください。
貸室の種類・金額・ご予約、減免制度について
の詳細はウェブサイトをご覧ください。こうべまち
づくり会館までお問い合わせください。

減免のすゝめ!

- 大学の
授業での
使用
- 学生団体の
地域貢献
での使用
- まちづくりに
関する用途
での使用
- など

立地が良く、設備も整っています

いきいき下町推進協議会は、密集市街地の課題を市と専門家と地域と一緒に
解決していくという目的で1992年に設立されました。まちづくり事業やイベント、
人材育成講座などを企画・実践する団体として活動しています。会館は運営委
員会やイベントなどの会場としてよく利用しています。立地が良
く、設備も整っているため、対外的に使用する場所として相応
しいです。スタッフの方はいつも丁寧で、とても居心地が
良いです。これからは、若手のまちづくりコンサルタントの
減少を食い止めるためにも、横のつながりをつくる企画を
会館でできないかとぼんやり考えています。こうべまちづ
くり会館ならではのグッズもあったら嬉しいですね。



いきいき下町推進協議会 会長 三輪 康一さん

まちづくり会館は私たちのホームグラウンドです

K-TECは、阪神・淡路大震災から10年目に、震災の経験を伝承する活動を目的
として立ち上げた団体です。「経験の伝承」「被災地支援」「防災・減災の学習」
といった活動でまちづくり会館を長年愛用させていただき、私たちにあって会館
はホームグラウンドのようなものです。まちづくりの情報が集まるの
で、新しい4Fに大いに期待しています。まちづくりに
携わる若い人たちが気軽に集える場になればいい
なと思っています。コーヒーを飲みながら情報交換
ができればさらに素敵ですね。まちづくり協議会
の方も各地区でいろいろな悩みを抱えているだろ
うし、協議会の人が集う会を開いてみてもおも
しろそうです。K-TECも少人数で集まれる場を探
していたので、4Fを利用してみようかな。



K-TEC (神戸防災技術者の会) 倉橋 正己さん

安心感のある、みんなのまちづくり会館です

2010年、2015年と行ってきた「世界災害語り継ぎフォーラム」を、1/24(金)～
1/26(日)に行います。今回は25日(土)の分科会をまちづくり会館で行うこと
となりました。このフォーラムは、災害をどう未来に伝承して
いくか、ということについて研究者と皆さんと一緒に
考える場です。また、最終日のポスターセッションと同時間
で、会館の地下ギャラリーにもポスターを展示する予定
です。国際的な会議をまちづくり拠点である会館で行
うことは、非常に意味があると思います。リニューアル
で姿を変えても、会館が担う中身は変わりません。
「変わらないもの」が与える「安心感」があることが
非常に大切だと思います。4Fと5Fに限らず、会館全
てをまちづくり拠点として考え、みんなのまちづく
り会館であり続けてほしいです。



2020世界災害語り継ぎフォーラム実行委員会 事務局 天川 佳美さん



6F 会議室



3F 多目的室



2F ホール



B1F ギャラリー

こうべまちづくり会館

〒650-0022 兵庫県神戸市中央区元町通4-2-14

開館時間 9:30～18:00
(貸室の使用時間とは異なります)

休館日 水曜・年末年始(12/28～1/4)

TEL 078-361-4523

http://www.kobe-machisen.jp/



Facebook



つなげる・つながる
協働と参画の
プラットフォームで



YOSHIAKI
YANO

TAKUMI
TSUBOTA

2018年6月に市役所24Fからサンパル2Fへ移転をした「協働と参画のプラットフォーム」。毎月セミナーやワーク
ショップなどを開催しながら、さまざまな団体の方々をつなぎ、協働に取り組んでいます。サンパルでオープンしてか
ら約1年半。どのような協働・交流が生まれているのか、プラットフォームのコーディネーターである坪田卓巳さんと矢
野良晃さんに伺いました。

NPOや地域団体、任意団体など、多くの団体に利用いた
だいています。皆さん、打ち合わせだけでなく団体の枠を
越えて、勉強会や情報交換会などに利用されています。
登録団体数は200団体を超えました(2019年9月末時
点)。私たちはこの場所でコーディネーターとして、さま
ざまな質問・相談などに対応しています。

協働と参画のプラットフォームの存在を知ってもらうた
めに、月3回程度、「ソーシャルセミナー&セッション」を



毎月行われているソーシャルセミナー&セッション

施している、企業にお勤めの方や行政職員、NPO/NGO
関係者、学生など、毎回いろんな方に参加していただ
いています。このイベントでは、国連が定める、より持続可能
な未来を築くための17の目標(SDGs)から毎月1つテーマ
を選んでセミナーを実施しています。テーマが変わると
に新たに参加される方も多く、セミナー&セッション終了
後には名刺交換をしたり、その日のセミナーの内容を議論
したりするなど、参加者の交流も生まれています。

また、今年の5月からはプラットフォーム利用者同士が気軽
に交流できる場として「月一交流会」を始めました。参加者
は、すでに活動をされている方、これから社会課題の解決
に向けて活動を検討されている方、情報収集をしたい方
など、さまざまです。事業運営の悩みや広報の相談など、
コーディネーターの私たちも一緒に参加して毎回1時間程
度、ワイワイと交流しています。この交流会をきっかけに、
障がい者福祉や教育関連の活動が始まったり、セミナー
が自主企画されたりと、「何かやりたい」と思った方が活動
を始めています。皆さんもお時間がありましたら、協働と参
画のプラットフォームへぶらっとお越しください!



協働と参画のプラットフォーム 神戸市中央区雲井通5-3-1 サンパル2F

開館時間 火曜～日曜 14:00～20:30 定休日 月曜・祝日・年末年始

TEL 078-241-9797 plat@123kobe.com https://platform.city.kobe.lg.jp



2019年度神戸ソーシャルビジネス推進助成の採択団体が決定しました!

詳しくは神戸市ウェブサイトをご覧ください

神戸 ソーシャルビジネス 検索

神戸市では、社会課題の解決に向けて自立的・持続的に提供されている事業をソーシャルビジネスとして位置付け、支援をしています。ソーシャルビジネス推進助成(準備・創業期)は、起業予定または起業直後の経費の一部を助成する制度です。この度、2019年度の選考会が行われ、4団体が採択されました。各団体・企業の事業内容をご紹介します。

世界の子どもたちと
オンラインでつながり、
国を越えて地域の社会課題に
目を向ける



株式会社With The World

With The Worldは、週に1度、世界中の学校(中学校～大学)をSkypeでつなぎ、海外の学校と一緒に授業を受けられる環境をつくっています。1クラスは約40人(日本校20人・海外校20人)。お互いの国や地域のSDGsに則ったテーマを生徒が選び、少人数グループで異なる視点を持つ他国の同世代とともに社会問題の原因を探ります。インタビューで「生の情報」を収集し、解決策を考えることで学生の視野を広げています。プログラムは長期的に実施され、途中に相互訪問も行います。相互訪問では、アイデアを実行に移す機会づくりや、世界中のチームメイトに実際に会える機会を設けています。絆を深めながら社会性と国際性に富んだグローバルリーダーを将来に輩出していきます。

神戸市中央区雲井通5-3-1 サンバル6F
WEBサイト <https://withtheworld.co/press/>
TEL 080-8883-2226
Eメール shunta@withtheworld.co

お困りごとをサポート!
ワンストップ生活支援モデルを
構築し社会課題を解決



一般社団法人ライフコンシェル・ミモザ

弁護士、司法書士、保健師、看護師、社会福祉士、精神保健福祉士が、保健、医療、福祉、法律の観点から、あらゆる関係機関と連携し、高齢者や障がい者、そのご家族のお困りごとの解消をまるごとサポートします。さまざまな専門分野の知識や経験を持つスタッフがおり、多様なニーズに素早く対応できます。主に後見業務を行っていますが、それ以外にも、自己健康管理や認知症予防のためのライフスタイル改善プログラムなどオプションサービスも提供しています。今年から神戸市の助成を受けて、あんしんすこやかセンターや病院などとの連携により、障がい者や高齢者を対象とした成年後見業務やセミナーなども行っています。ご相談は無料ですのでお気軽にご相談ください。

神戸市中央区伊藤町110-2 7F-2
TEL 070-1777-0426
Eメール lifecconcier.mimosa@gmail.com

小学校入学後も
安心して子どもを
預けられる
アフタースクールを運営



一般社団法人078教育事業部

4つの領域(教育啓蒙、教育実践、教育支援、教育IT)の活動方針を掲げて2018年夏に設立し、今年7月には、078アフタースクール御影校を開校しました。全国的に保育園整備が急速に広がっていますが、小学校入学後の預け先がなく、主に母親が仕事を続けられなくなる「小1の壁」は、いまだ解決には遠い状況です。民間で学童保育の環境を提供することが、女性活躍社会実現の追い風となると確信しています。児童も少しずつ増えており、お稽古プログラムを毎日実施したり、社会で活躍する専門家を招いたりして、学びの楽しさを伝え、教養を深めてもらいたいと考えています。私たちの活動がさらに広がることで、神戸市の共働き率が増加し、企業で女性がより活躍できることを願っています。

神戸市中央区北野町1-1 コトノハコ神戸2F
WEBサイト <https://078edu.or.jp>
TEL 078-262-2407
Eメール info@078edu.or.jp

人生100年!
良きシニアライフを
送るために
社会参加を促進



ライフシフト65

2018年3月、「退職したらやることがない、居場所がない」ことに直面し、ないのなら自分でつくるしかないというライフシフト65を立ち上げました。定年後の良きシニアライフを考える機会として大人塾セミナーを企画開催しています。全7回、毎回満席の盛況です。今年4月からは、神戸大学と共同で、企業向けの「定年後の進路選択セミナー」を準備し、その成果を今年10月19日に神戸大学瀧川記念学術交流会館で発表しました。同時に、NPO法人CS神戸と連携し、「定年後の進路として、地域再生の担い手になりませんか」と呼びかけを始めています。来年からは、男の居場所・大人塾カフェも定期開催予定です。さあ、人生100年、あたらしい役割があなたを待っています!

神戸市中央区雲井通5丁目3-1 サンバル6F
起業プラザひょうご内
WEBサイト <https://lifeshift65.com>
Eメール a-yasumoto@kenkobiz.com

ご近所SNS「マチマチ」で地域情報を!



ご近所SNS「マチマチ」は、近隣地域の情報交換ができるオンライン掲示板です。
無料で利用できますので、ぜひご登録、ご活用ください!

こんなことが
できます!

ご近所の方との
地域の子育て
情報を交換

近隣のオススメの
お店情報を
交換

地域団体の
イベント情報の
告知

マチマチ

検索



※神戸市は、SNS(会員制交流サイト)を活用した地域コミュニティの活性化に向けて、「マチマチ」の運営元である株式会社マチマチと協定を締結しています。

地域集会所新築等補助制度

住民自治組織が所有する集会所の新築、買収、増築、改築、修繕、バリアフリー化の工事を行う場合に、一部費用を支援します。お申し込みの際には、各区まちづくり課もしくは市民協働課(TEL 078-322-6486)までご相談ください。

申込期間: 2020年3月~5月半ば(予定)

※この補助事業は、2020年度一般会計予算が議会の審議を経て成立することを前提としています。予算が成立しなかった場合、補助金の交付は行いません。

あじさい賞・地域活動賞

2019年度あじさい賞・地域活動賞の合同表彰式が、2019年11月7日(木)にTHE SORAKUENで行われました。

あじさい賞は、長年にわたり、自治会活動、婦人会活動、社会教育活動、文化活動、スポーツ活動などを通じて、地域の振興などに貢献された個人に贈られます。地域活動賞は、住民主体による地域社会づくりを奨励するために、住民の組織する団体に贈られます。

地域活動賞 受賞団体のみなさま

- <東灘区> 東灘地区青少年育成協議会 御影北支部・東灘地区青少年育成協議会 六甲アイランド支部・本山甲南婦人会
- <灘区> 高羽婦人会 <中央区> 吾妻ときわ会・吾妻婦人会 <兵庫区> 水木婦人会 <北区> 山田町婦人会・大池婦人会
- <長田区> 真陽婦人会 <須磨区> 大黒ふれあいのまちづくり協議会・西須磨婦人会
- <垂水区> 塩屋北ふれあいのまちづくり協議会・霞ヶ丘ふれあいのまちづくり協議会・小東山婦人会
- <西区> 西区青少年育成協議会 伊川谷第一支部・西区青少年育成協議会 伊川谷第二支部・狩場台ふれあいのまちづくり協議会・学園東町ふれあいのまちづくり協議会・神出双嶺学級・狩場台婦人会



あじさい賞受賞者



地域活動賞受賞団体

コミュニティ相談センターのご案内

コミュニティ相談センターでは、地域コミュニティの運営や活動に関するさまざまなご相談に応じています。皆さんのお越しをお待ちしています!

住所 神戸市長田区二葉町7-1-18 ふたば学舎1F

開館時間 10:00~17:00 閉館日 毎週日・月曜日・年末年始など お問い合わせ 078-643-2900

お問い合わせ・発行 神戸市市民参画推進局市民協働課 TEL:078-322-6492(平日8:45~17:30)